

1

問題番号	正答	配点	通し番号	正答	配点	通し番号	正答	配点	通し番号
問1	(1) 14	3	①	(2) 54	3	②	(3) $2\sqrt{7}$	3	③
問2	$\frac{4}{9}$	4	④	問3	5			4	⑤
問4	11 cm	5	⑥	問5	9		15	5	⑦
問6	(正答例) 							6	⑧

2

問題番号	正答	配点	通し番号
問1	ア (正答例) 1 イ (正答例) 2 ウ (正答例) 2 エ (正答例) 4 オ (正答例) 9	4	⑨
問2	ア (正答例) $m(n+1)$ イ (正答例) $(m+1)n$ ウ (正答例) $(m+1)(n+1)$ エ m オ $m+1$ カ n キ $n+1$	7	⑩
問3	$x=4, y=5$	6	⑪

問題番号	採点基準
1 問5	・いずれか一方が正しい場合は2点とする。

3

問題番号	正答	配点	通し番号
問1	4	4	⑫
問2	(計算) (正答例) 関数 $y=ax^2$ の変化の割合は $\frac{9a-a}{3-1}=4a$ ……① 一次関数 $y=x+2$ の変化の割合は 1 $4a=1$ より $a=\frac{1}{4}$ (答) $a=\frac{1}{4}$	5	⑬
問3	(1) $Q(-t, -3)$ (説明) (正答例) (台形PQCAの面積) $=\{(3-t)+(t+1)\} \times 6 \times \frac{1}{2} = 12$ となる。 ……① (2) (台形ABDCの面積) $= (6+2) \times 6 \times \frac{1}{2} = 24$ となる。 ……② ①, ②より, (台形PQCAの面積) $=$ (台形ABDCの面積) $\times \frac{1}{2}$ である。 したがって、直線PQは台形ABDCの面積を2等分する。	3	⑭
		5	⑮

問題番号	採点基準
1 問6	・ $\angle B$ の二等分線または線分BCの垂直二等分線のいずれかが正しくかかっている場合は3点とする。
2 問1	・完全解答とする。
2 問2	・ア, イ, ウの配点は各1点とする。 ・エ, オ及びカ, キはそれぞれ完全解答とし, 配点は各2点とする。
2 問3	・完全解答とする。
3 問2	・①が導かれている場合は3点とする。
3 問3(2)	・①が導かれている場合は3点とする。

4

問題番号	正答	配点	通し番号
問1	110度	4	⑯
問2	(1) ア (正答例) 弧AC イ 円周角 ウ (正答例) 2組の角がそれぞれ等しい (証明) (正答例1) $\triangle ABE$ と $\triangle ADC$ において, 仮定より, $AB=AD$ ……① 弧ABに対する円周角は等しいので, $\angle BEA=\angle DCA$ ……② また, 仮定より, $\angle BAE=\angle DAC$ ……③ $\angle ABE=180^\circ - (\angle BEA + \angle BAE)$ ……④ $\angle ADC=180^\circ - (\angle DCA + \angle DAC)$ ……⑤ ②, ③, ④, ⑤より, $\angle ABE=\angle ADC$ ……⑥ ①, ②, ⑥より, 1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しいので, $\triangle ABE \equiv \triangle ADC$ (正答例2) (①までは正答例1と同様とする。) また, 仮定より, $\angle BAE=\angle DAC$ ……⑦ $\triangle ABD \sim \triangle AEC$ から, 対応する辺の比は等しいので, $AB:AD=AE:AC=1:1$ よって, $AE=AC$ ……⑧ ①, ②, ⑧より, 2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいので, $\triangle ABE \equiv \triangle ADC$ (正答例3) (①までは正答例1と同様とする。) $\triangle ABD \sim \triangle AEC$ から, 対応する辺の比は等しいので, $AB:AD=AE:AC=1:1$ よって, $AE=AC$ ……⑨ $\triangle ABD \sim \triangle CED$ から, 対応する辺の比は等しいので, $AB:AD=CE:CD=1:1$ よって, $CD=CE$ ……⑩ 仮定より, $\angle BAE=\angle EAC$ であるから, 弧BEと弧CEの長さが等しいので, $\angle BCE=\angle ECB$ 底角が等しいので, $\triangle BEC$ は, $BE=CE$ の二等辺三角形である。 ……⑪ ⑦, ⑩より, $BE=DC$ ……⑫ ①, ②, ⑫より, 3組の辺がそれぞれ等しいので, $\triangle ABE \equiv \triangle ADC$	4	⑰
		8	⑱

問題番号	採点基準
4 問2(1)	・ア, イは完全解答とし, 配点は2点とする。 ・ウの配点は2点とする。

5

問題番号	正答	配点	通し番号
問1	ア 39 イ 43 ウ 4	4	⑲
問2	(正答例) (相対度数) (理由) (正答例) X期間とY期間では, 度数の合計が異なるから。 (記号) ウ (説明) (正答例) 2つの度数折れ線が同じような形をしていて, X期間の方がY期間よりも左側にあり, ……① X期間は, Y期間より夏日の年間日数が少ない傾向にあるといえるから。 ……②	3	⑳
		4	㉑
		6	㉒

問題番号	採点基準
4 問2(2)	・①, ②, ③が導かれている場合はそれぞれ2点とする。
5 問1	・完全解答とする。
5 問2(1)	・折れ線上の点及び階級値が21日から45日までの線分の有無は問わない。
5 問2(2)	・度数の合計が異なるということが示されていればよい。
5 問2(3)	・(説明)は(記号)に「ウ」が書かれているものを採点対象とする。 ・①, ②が導かれている場合はそれぞれ3点とする。 (①は, X期間の方がY期間よりも左側にあることが書かれていればよい。) (②は, X期間がY期間より夏日の年間日数が少ないことが書かれていればよい。)

(注) 1 1 問6, 2 問1, 問2ア, イ, ウ, 3 問2, 問3(2), 4 問2(1)ア, ウ, (2), 5 問2について, 論理的に正しい場合は正答とする。
2 正答表に示された事項以外のものについては, 学校の判断による。ただし, 正答表に示す正答例以外の解答に係る中間点の配点については, 上記の採点基準に準拠すること。